

経営比較分析表（令和5年度決算）

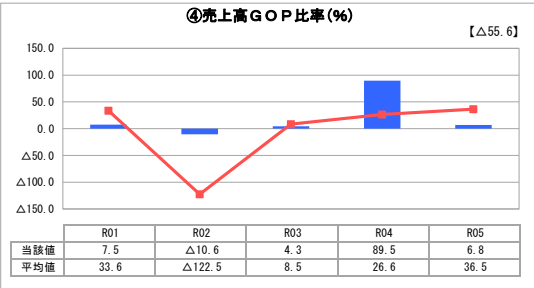
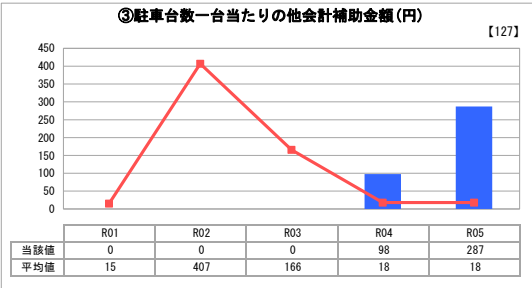
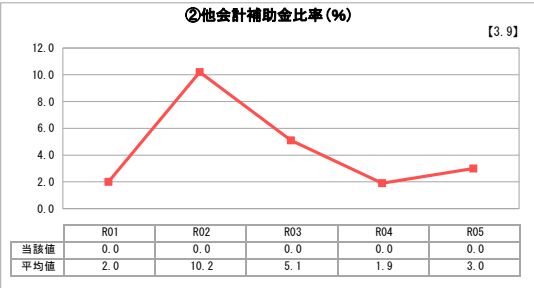
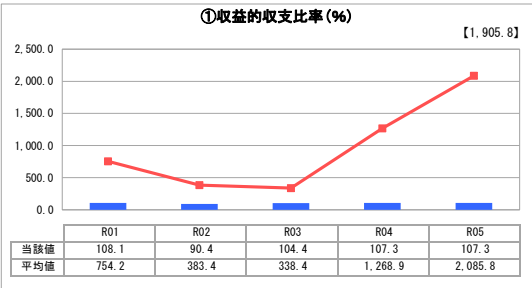
長野県下諏訪町 下諏訪町四ツ角駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A 3 B 1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	都市計画駐車場	広場式	42	

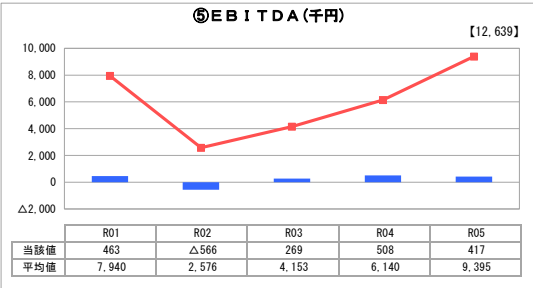
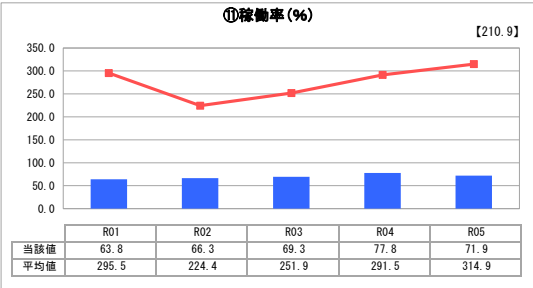
立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
商業施設	無	2,868
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
146	200	無

グラフ凡例
■ 当該施設値（当該値）
— 類似施設平均値（平均値）
【】 令和5年度全国平均

1. 収益等の状況



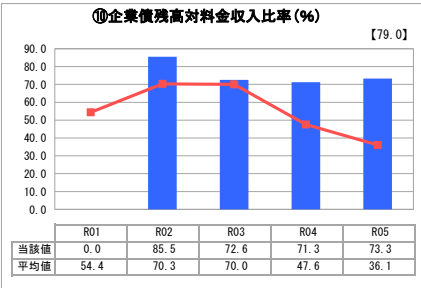
3. 利用の状況



2. 資産等の状況



⑦敷地の地価(千円)
66,114
⑧設備投資見込額(千円)
0



分析欄

1. 収益等の状況について
前年度（令和4年度）に比べ、総収益は減少したものの総費用を抑えることができたため、収益的収支比率は、前年度と同じ107.3%と横ばいであった。経年的にみると、収益的収支比率は、年々上がってきており、コロナ禍の落ち込みから回復傾向にある。

2. 資産等の状況について
令和2年度から令和4年度にかけて、舗装改良工事等の資本的支出となる環境整備を行ってきたため、令和5年度においては、修繕等の実績はなかった。経営戦略の投資・財政計画では、令和13年度までの計画期間内においては、大きな資本的支出を見込んでいないが、随時小規模な維持補修を行い、施設の長寿命化を図っていく。

3. 利用の状況について
前年度（令和4年度）は、御柱祭開催年であったため、観光客の利用も多く稼働率が高かった。当該年度は、前年度の稼働率までは届かなかったものの、前年を除く過去3か年の中で最も稼働率が高く、年々利用は増えている。

全体総括
御柱祭開催年であった前年度と比べると、駐車場利用（使用料収入）は減少したが、経年的にみると増加傾向にある。
観光体験ツアーでの利用も増えてきているが、類似団体と比べても、収益的収支比率、稼働率ともに低いため、駐車台数を増やすためのPR強化などの取組が引き続き必要である。